

海外安全対策情報

【定期報告：7月～9月】

在ケープタウン出張駐在官事務所

1. 西ケープ州における犯罪傾向

- (1) 西ケープ州において、重犯罪10種の内8種（殺人／＋12.2%、殺人未遂／＋40.9%、住宅侵入強盗／＋22.5%を含める）の件数が上昇した。同州で最も危険とされるニヤング地区でも殺人件数が上昇し（＋11.1%）、一週間に約5件の殺人事件が発生した。同地区での殺人事件多発は住民のアルコールや薬物の中毒、ギャング及びミニバス運営会社間での抗争に起因するとみられている。
- (2) ワインランドではワイナリー所有者の金品を狙った武装強盗事件が数件発生し、ワイナリーの警備が強化された。強盗団は早朝にワイナリーへ押し入ったため、観光客が狙われた事件は発生していない。
- (3) ケープタウン市のタウンシップの衛生状況改善に対する抗議が7月下旬、8月上旬に再度発生し、抗議者が糞尿を高速道路にばらまき、抗議者が逮捕された。
- (4) 在ケープタウン出張駐在官事務所管轄地域の2013年7月～9月における邦人に対する犯罪は置引き1件であった。

2. 殺人・強盗等凶悪犯罪の事例

(1) 殺人

ア 邦人被害者情報なし。

(2) 強盗

邦人被害

ア 邦人被害者情報なし。

その他の被害事件

イ 7月11日午前5時、ケープタウン市シーポイントの寿司レストラン・バーに二人組の強盗が入り、店の金庫等から現金を盗み逃走した。店員が売上金を整理している際に強盗が入り、店員は手足を縛られ、怪我を負った。事件があったのは在留邦人経営のレストランではなく、邦人に被害は無かった。

ウ 7月22日午後1時、ケープタウン市トカイ森林を自転車で散策中の夫婦が棒を持った二人組の強盗の被害に遭い、自転車を盗まれた。被害者は棒で頭と腕を殴られ、軽い怪我を負った。9月29日午前7時30分、事件現場付近に駐車された車からの窃

盗を試みていた二人組を車の所有者が目撃し、犯人らは闘争の末、逃走した。

エ 8月27日、ケープタウンの観光地であるグリーンマーケットスクエアにある宝石店に銃を持った強盗が入った。店のオーナーとの闘争の末、犯人は拘束され、後に現場に駆け付けた警察官により逮捕された。

オ 9月29日午前8時30分、ケープタウン市ハウトベイ付近の山を自転車で散策中の男性が銃とナイフを持った三人組の強盗に遭い、自転車、鞆、携帯電話及び財布を盗まれた。犯人は逮捕されていない。8月25日にも現場付近にてナイフを持った二人組による強盗が発生した。過去二年間に同様の事件が、同散策ルートで14件発生している。

カ 9月下旬午後7時15分、ケープタウン市キャンパスベイ付近の山を自転車で散策中の男性が銃を持った二人組の強盗に遭い、自転車、ヘルメット及び靴を盗まれた。犯人らは逮捕されていない。

(3) 強姦

ア 邦人被害者情報なし。

(4) その他

ア 8月22日午後9時、ケープタウン市内のホテルロビーにおいて、邦人旅行客が旅券の入った鞆の置引きの被害に遭った。

3. テロ・爆弾事件発生状況

特になし。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

特になし。

5. 対日感情

概ね良好。

6. 日系企業の安全に関する諸問題

特になし。

7. 日本人安全対策のためにとった具体的措置

(1) 在留邦人へのお知らせ等の発出

不定期ながらも、安全対策に役立つ情報を当事務所より「駐在官事務所からのお知らせ」としてメールを発出し、在留邦人に対して安全対策情報を発信している。

(2) その他の措置

常日頃より、当地在住の邦人等との意見交換を行い、当地での生活の安全情報の収集に努めている。